

分断から協調へ ～「公正でやさしい」、「芯の通った」政治～

7年8カ月の安倍政権の卓越した政治手腕のもと、経済6重苦、外交崩壊の状況から我が国は抜け出し、経済再生の実現、国際社会での存在感確保、全世代型社会保障制度の構築など、大きな成果を上げてきました。

この確かな土台に立って日本を更に前に進める。

その我々の前に立ちはだかるのが新型コロナウイルスです。

医療崩壊を引き起こすことなく、国民の命を守り抜くとともに、経済を動かし、国民の暮らしを支え、新型コロナウイルスとの戦いに勝ち抜かなければなりません。

しかしながら、国民の間には、感染不安、自粛や休校等によるストレス、経済活動の停滞による生活不安など新型コロナウイルスの脅威を前に、経済の分断、社会の分断、国際社会の分断が深まりつつあります。

今求められるものは、「分断から協調へ」、そのための「10の約束」です。全ての政策を格差を是正する観点から実現していきます。

富のより適切な分配、大企業と中小企業の共存共栄、地球温暖化対策やガバナンス向上などにも資する新たな資本主義を構築すること。

都市部と地方の「分断」をデジタル技術とデータの利活用を通じて、「協調」へと転換する「デジタル田園都市国家構想」、地方のインフラ整備などを実現していくこと。

制度の縦割りを排し、民間活力も導入し、デジタルやデータを活用した新しい予防・医療・介護・年金を通じた活力ある健康長寿社会を実現すること。

そして、志を同じくする国々とともに、自由・民主主義・人権の尊重・法の支配の徹底、基本的価値観を強固に守りつつ、日本が誇るソフトパワーを通じて、世界を「協調」へと主導していく必要があります。

新型コロナウイルスとの戦いに勝つために欠くことができないのが、国民の協力です。国民の協力を得るためには、政治への信頼を強固なものにしなければなりません。そのためには、国民の声に耳をすます「聞く力」が大切です。新型コロナウイルスの脅威を前に国民の価値観はますます多様化している中、国民の声にしていねいに耳をすます「公正でやさしい」、「芯の通った」政治を実現し、多様性を認める包容力ある社会を形成していかなければなりません。

厳しい時代だからこそ、先人たちが紡いできた日本の歴史・伝統を守るとともに、歴史から教訓を学びつつ、変えるべきものは変えていく、徹底した現実主義にたった「保守本流」の政治が今こそ求められています。ともに、格差の少ない豊かな社会、差別のない多様性と個性を重んじる社会、失敗してもやり直しの効く社会、平和で安心して暮らせる社会、こうした社会の実現を阻む数々の壁をぶち壊していきましょう。

岸田 文雄

「公正でやさしい」、「芯の通った」政治

分断から
協調へ



きしだ ふみお
岸田 文雄
自由民主党政務調査会長 宏池会会長 衆議院議員

写真：森清

新しい
資本主義

デジタル
田園都市
国家構想

国民
皆保険の
維持

ソフト
パワー
外交

令和
時代の
憲法改正

詳しい政策内容は中面をご覧ください



「公正でやさしい」、 「芯の通った」政治

政治への信頼を強固なものとするため、国民の声をていねいに「聞く」、
当たり前のことを当たり前に行う「公正でやさしい」、「芯の通った」政治を実現します。

まずは、国民の命と暮らしを守り抜く 新型コロナウイルス対策に万全

医療崩壊を決して引き起こすことなく、命を守り抜くとともに、経済を動かし、新型コロナウイルス
との戦いに勝ち抜いていきます。そのために、

- ◆ PCR 検査体制の拡充、医療提供体制の充実、ワクチン・治療薬の開発推進を一体的に実施します。
- ◆ 秋冬のインフルエンザ流行期に備え、インフルエンザワクチンの確保、無料での接種、検査体制の強化を進めます。
- ◆ 新型コロナウイルス患者を受け入れる医療機関を中心に、安心して診療にあたるよう経営不安を払拭する財政支援に取り組みます。
- ◆ 感染症拡大防止と経済対策を両輪としてバランスよく進めるため、質を担保しつつ、行政検査の枠外の PCR 検査を拡充し、必要に応じて柔軟に低負担で PCR 検査を受けられるようにします。
- ◆ 経済状況を適切にモニタリングし、必要に応じ、臨機応変に追加の財政対策を講じます。
- ◆ 新型インフルエンザ特別措置法を含めた感染症対策の在り方を見直すとともに、治療薬やワクチン、検査機器、マスクやガウン等の国内生産を徹底的に強化します。
- ◆ これまでの感染状況や死亡率等のデータを分析し、感染症対策と経済・社会活動対策の両立に向けた出口戦略を描きます。

写真：森清

〈10の約束〉

ウィズコロナ / アフターコロナの時代に向けて

◆持続可能な新しい資本主義の構築 ～中間層の復活・格差の是正～

- 1 大企業と中小企業の共存共栄モデルの推進、人への投資促進、地産地消の徹底などを通じて、富の適切な「分配」を強化するとともに、中間所得層の厚みを増すため、最低賃金の引き上げ、教育費負担や住宅費負担の軽減策などを行うことにより、格差に向き合い、成長の果実を幅広く届けます。
- 2 産業構造を転換し、「高付加価値モデル」による持続可能な経済システムを構築します。その前提として、人づくり・技術革新に向けた、高等教育への支援強化、研究開発力強化のための官民共同の大規模基金「日本イノベーション基金」の創設、AI・量子・宇宙・海洋等におけるイノベーションを強力に推進します。
- 3 データ活用と先端技術の社会実装により新しい時代の成長のエンジンを創造します。そのために、全省庁の規制を徹底的に見直す「デジタル規制改革」や省庁の縦割りを排した「データ庁」の設置を進めます。
- 4 サプライチェーンの多角化や製造業の国内回帰など経済構造の多層化、経済インテリジェンスの強化など、経済安全保障体制を構築します。
- 5 不妊治療への支援や育児休業の拡充などの「少子化対策」、再生可能エネルギーの推進や環境に優しい素材開発などの「地球温暖化・エネルギー対策」、成長とワイスペンディングなどの「財政健全化」の3本を柱に、経済社会の持続可能性を増す取組みを進めます。

◆地方の復権 ～デジタル田園都市国家構想～

- 6 5Gの地方からの早期全国展開をはかり、デジタル技術とデータを活用した人間中心のテクノロジーにより、地方の生活の利便性向上、経済再生、都市部との共存を実現する「デジタル田園都市国家構想」を推進します。このため、国・地方を通じたデジタル化を強力に推進するよう、省庁横断の新組織を設置します。
- 7 農林水産業の成長産業化を進めるとともに、家族農業や中山間地農業などがもつ多面的機能を守っていきます。また、毎年発生している激甚な水害・土砂災害や大規模地震などに備えるため「災害に強い地域づくり」を進めるとともに、豊かな田園都市国家を支える高速道路や新幹線など交通・物流インフラの整備を強化します。

◆活力ある健康長寿社会へ ～世界に誇る国民皆保険の維持～

- 8 社会保障制度における縦割りの是正、民間活力の導入、デジタル技術やデータの活用による新しい予防・医療・介護・年金、地域や利用者の視点を踏まえた支えられる側から支える側を増やす徹底的な環境整備、子育て支援の充実などを通じて、活力ある健康長寿社会を実現し、持続可能な社会保障制度を構築します。

◆世界を主導する外交 ～ソフトパワー外交～

- 9 日米同盟を軸に、G7、ファイブアイズ、インドをはじめアジアにおける志を同じくする国々と連携し、自由・民主主義・人権・法の支配等の基本的価値を守り抜く毅然とした外交・安全保障を推進するとともに、北朝鮮による拉致問題等の解決に全力を挙げます。また、科学技術、文化芸術等の日本が誇るソフトパワーを活用して国際社会における「分断から協調へ」を進めるとともに、SDGsをはじめ国際社会におけるルール形成、核軍縮・不拡散を主導します。

◆国の骨格作り ～令和時代の憲法改正～

- 10 時代の変化に対応した憲法改正を、国民の理解を深めつつ、国民とともに目指すことで、新たな時代の国造りを進めます。